



©PSP/T-e
三重県応援
キャラクター
うさぎの鉄
助

◎毎月1日 発行 ◎毎月第1日曜日 新聞折込

広がる、つながる！ 三重の道路 ネットワーク

県では、自然災害対策、地域の活性化や豊かな暮らしの実現のために、県内の幹線道路の整備を進めています。今号では、高速道路の整備状況や開通により期待される効果をご紹介します。

3期目スタート！
知事就任の
ごあいさつ

みんなで「新時代の三重」を
創りましょう



新名神高速道路開通式



東海環状自動車道開通式

延伸した新名神高速道路[奥]と東海環状自動車道[右](新四日市JCT)

3月17日、新名神高速道路 新四日市JCT(ジャンクション)～亀山西JCTおよび、東海環状自動車道 大安IC(インターチェンジ)～東員ICが開通しました。

特集1

ひと・もの・いのちを つなぐ高速道路

特集2

「深根固柢」の骨格的予算 ～令和元年度当初予算～

三重県の人口・世帯数
人口 / 1,786,844人 (男性:871,893人 女性:914,951人)
世帯数 / 739,085世帯 (平成31年3月1日現在)

県ホームページを
チェック!

●電子ブック版とPDF版の「県政だより みえ」
●「声の三重県だより」



ひと・もの・いのちを つなぐ 高速道路

県内の高速道路は、日常生活での移動に使われるだけでなく、さまざまな役割を担っています。道路ネットワークがつながることで期待される効果について、ご紹介します。



3月17日開通区間
新名神高速道路
 (新四日市JCT～亀山西JCT)
東海環状自動車道
 (大安IC～東員IC)



問い合わせ先
 県土整備部 道路企画課
 ☎ 059・224・3016
 ☎ 059・224・2310
 ✉ doroki@pref.mie.lg.jp

「新名神高速道路」の県内全線と「東海環状自動車道」の一部が開通！(2019年3月17日)

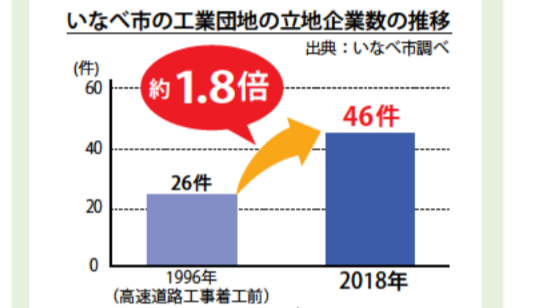
交通ルートが増えることにより、慢性的な渋滞の大幅な解消などさまざまな効果が期待されています。中部圏と近畿圏を結び、経済成長を支える重要な高速道路です。



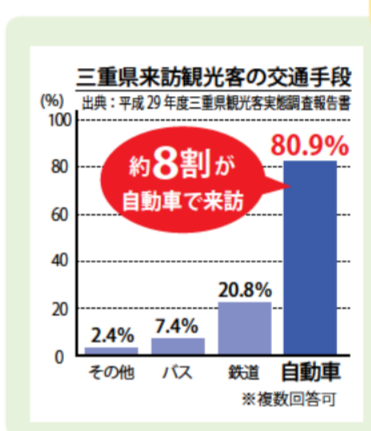
期待される効果
 新名神・東海環状効果検討会議より

アクセス向上！円滑な輸送が実現
 開通区間の沿線企業の声
 関西方面との物流において、納期精度の向上と出荷時の所要時間の短縮を期待しています。

企業の事業拡大！地域の経済が発展
 いなべ市の工業団地の立地企業数の推移
 出典：いなべ市調べ



いなべ市進出企業の声
 新工場の用地を全国で検討しましたが、当地は高速道路の近接性と周辺に迫る開通予定が決定要因でした。今後の需要増を見込んで拡張用地も購入しています。



注意 亀山西JCTは工事のため伊勢⇄名古屋方面の利用ができません。(2019年度完成予定)

県内への自動車での来訪がよりスムーズに！
 東名阪自動車道の利用者の声
 鈴鹿の渋滞がひどかったので、開通を心待ちにしていました。これから遠方に出かける機会が増えると思います。

期待される効果

医療サービスがより身近に！

地域の緊急医療サービスが向上。また、専門医療機関などへの移動が容易になるなど、病院の選択幅が増やせます。

尾鷲総合病院の通院者の声
 熊野尾鷲道路が整備され、雨量規制による通行止めを心配せず、安心して医療サービスが受けられるようになりました。
 東紀州地域高速道路整備効果検討会議より

都市部からの観光客が増加！

都市部からの移動時間の短縮により、観光客の滞在時間・消費額が増加。より多くの箇所への周遊観光につながられます。

紀勢線の末事業区間(紀宝熊野道路)の事業化が決定！

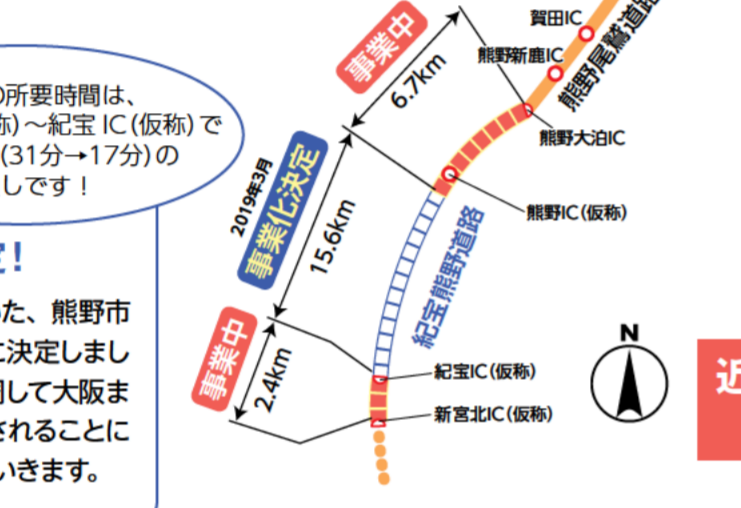
防災・減災対策の観点から国に要望していた、熊野市から紀宝町を結ぶ区間の事業化が今年3月に決定しました。これにより、多気町から紀伊半島を一周して大阪までを結ぶ全ての区間の高速道路網が事業化されることになります。引き続き早期全線開通を推進していきます。

大規模災害時のルート確保

国道42号が通行止めとなった場合も、国道の代替道路として道路機能を発揮します。また、南海トラフ地震などの大規模災害が起こった際も、救援・救助、その後の復旧・復興活動のルートの確保につながります。

「近畿自動車道紀勢線」を延伸整備中！

「命の道」としての機能強化のほか、観光振興への寄与も期待されています。県民生活の安全・安心、地域の経済活動を支える高速道路です。



近畿自動車道 紀勢線

新しい時代の始まりに、未来への希望を支える安全・安心「深根固柢」の骨格的予算

令和元年度当初予算

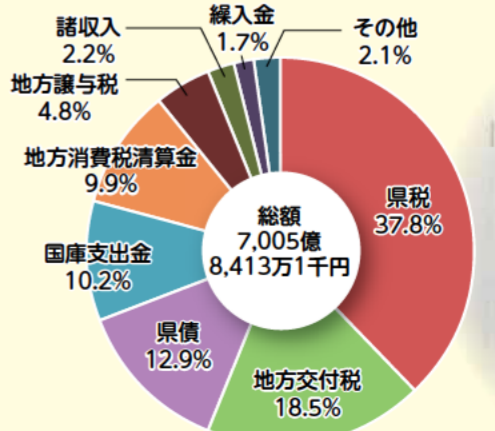
予算編成にあたって

令和元年度当初予算は、「みえ県民力ビジョン」第二次行動計画の最終年度であるため、目標達成に向けて県政の諸課題の解決を着実に推進することを基本方針として編成しました。今年度は統一地方選挙が行われる年にあたることから、通常分の公共事業を前年度当初予算の80%程度として機械的に計上するなど「骨格的予算」として編成しつつ、県民生活の安全・安心を守るための取り組みなど喫緊の課題への対応については、新規事業も含めて計上しています。

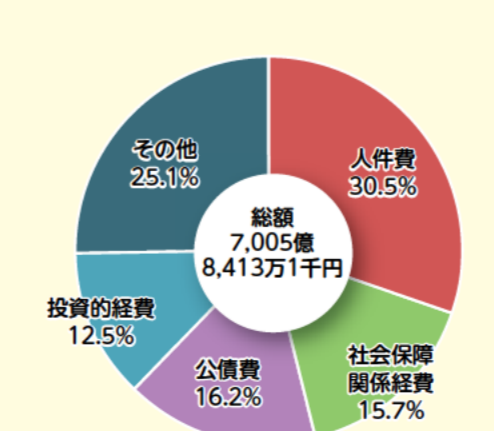
また、国の「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」への対応については、別途必要額を計上し、防災・減災対策に万全を期しています。

一方で、持続可能な行財政運営に向けて、三重県財政の健全化に向けた集中取組に基づき、事務事業を徹底的に見直すなど、歳出構造を見直ししています。

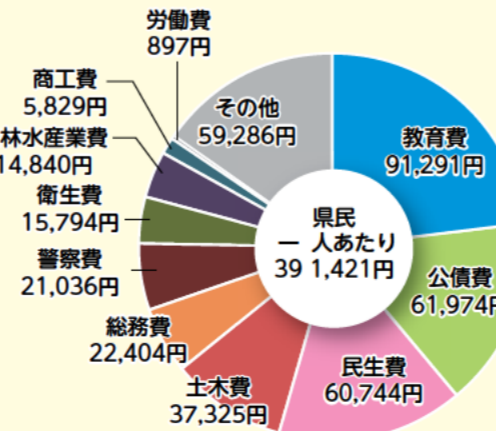
一般会計歳入予算の構成割合



一般会計性質別歳出予算の構成割合



県民一人あたりに使われる予算額



令和元年度に取り組み主な事業

- 災害に強い地域社会をつくるために**
 地域防災対策推進事業 (防災対策部) 7,611万9千円
 頻発する風水害や地震等から住民の生命を守るため、地域住民が支え合う「共助」の仕組みの定着に向けた市町の取り組みを支援します。
- 誰もが安心して暮らし続けられるために**
 三重とわか健康推進事業 (医療保健部) 3,633万1千円
 健康寿命の延伸、生活習慣病の発生予防・重症化対策に向けて、企業、関係機関・団体、市町と連携し「三重とわか県民健康会議」を設置し、健康づくりの取り組みを推進します。
- 若者の県内定着につなげるために**
 みえ森林・林業アカデミー 設置・運営事業 (農林水産部) 4,680万7千円
 林業・木材産業の担い手を育成するため、今年4月に新たな林業人材育成機関「みえ森林・林業アカデミー」を本格開講し、既就業者を対象とした育成講座や選択講座、市町職員講座などを実施します。
- 強みを生かし国内外から選ばれ続けるために**
 空の移動革命促進事業 (雇用経済部) 1,019万2千円
 交通、観光、物流、生活、防災等のさまざまな地域課題を解決し、新たな産業の創出を図るため、新たなテクノロジー「空飛ぶクルマ」の導入をめざして、実証実験の誘致や導入効果調査を実施します。
- スポーツを通じて元気な地域社会をつくるために**
 競技力向上対策事業 (国体・全国障害スポーツ大会局) 6億9,152万2千円
 2021年の三重とわか国体等に向け、「チームみえ・コーチアカデミーセンター」による指導者の養成・確保、ジュニア・少年選手の育成・強化、トップアスリートの県内定着やその練習環境の整備などに取り組みます。

問い合わせ先 総務部 財政課
 ☎ 059・224・2216
 ☎ 059・224・2125
 ✉ zaisei@pref.mie.lg.jp

三重県歳入歳出予算 〇検査

3期目スタート!

すべての人が大切にされる三重へ みんなで「新時代の三重」を創りましょう

このたび、県民の皆さんの温かく力強いご支援、ご支持をいただき、「令和」最初の三重県知事として3期目の県政を担わせていただくこととなりました。心から光栄に思いますとともに、平成最多の得票率をいただき、あらためて自らに課せられた責務の重さを感じ、身の引き締まる思いです。

「令和」という新しい時代は、伝統を重んじつつ、新しいことにもチャレンジし、新時代を創っていく決意が感じられる元号であると思います。三重県も、G7伊勢志摩サミットや菓子博、インターハイなど、数々の三重県の歴史に残る取り組みを成功させた経験やレガシーを生かし、県民みんなで力を合わせ、三重の未来を切り開いていく必要があります。

そのために、まずは、防災・減災対策のさらなる深化、全国トップクラスの健康づくりや医療・

介護の充実、児童虐待対策などの命や暮らしを守る取り組みを進めます。

また、3月に新名神高速道路の県内区間が全線開通しましたが、本年は熊野古道世界遺産登録15周年や四日市港120周年を迎えます。再来年には「三重とこわか国体・とこわか大会」の開催、さらには、リニア中央新幹線の県内駅位置およびルート決定など、多くのチャンスが待っています。これらの機会を生かし、三重県の知名度をさらに向上させ、みんなの三重県を発展させていきます。

私は、県民の皆さんの誇るべき特質や優位性は「包容力」「多様性」だと考えています。新しい時代はこの「包容力」や「多様性」がさらに大事に



三重県知事
鈴木 英敬

なると思います。

みんなが大切にされる三重、みんなで創る「新時代の三重」に向けて、県民の皆さんとともに「オール三重」で、三重県が世界に誇る素晴らしい魅力をさらに磨き上げ、県民の皆さんが笑顔で安心して幸福に暮らしていただけるよう、粉骨砕身、全力を傾注して取り組んでまいりますので、引き続き、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

お知らせ

自動車税の納期限のお知らせ

納期限 5月31日(金)
今年の自動車税の納期限は5月31日(金)です。必ず納期限までに納めていただきますようお願いします。
総務部 税務企画課
☎059-224-2127 FAX 059-224-4321

三重県職員採用候補者A試験

申込期間 5月16日(木)～6月3日(月)
事務職や各種技術職など、幅広い職種を募集! 詳細は、5月16日(木)公開の受験案内をご確認ください。
人事委員会事務局
☎059-224-2932 FAX 059-226-7545



第70回みえ県展

日程 5月18日(土)～6月2日(日)
日本画、洋画、彫刻、工芸、写真、書の入賞・入選作品を展示します。ワークショップの他、来場者がお気に入りの作品を投票する「あなたが選ぶ作品賞」等も行います。
県文化会館チケットカウンター
☎059-233-1122

潮干狩りを楽しむ皆さんへ

県内では、小さいアサリとハマグリは採捕や、漁業者以外の「じょれん」の使用等が規則で禁止されています。詳細は、県ホームページをご覧ください。
農林水産部 漁業環境課
☎059-224-2588 FAX 059-224-2608

イベント

第25回みえ県民文化祭 総合フェスティバル

日程 5月26日(日)
県内トップレベルの団体によるステージや吹奏楽、文化体験、ご当地グルメなど、盛りだくさんの文化のお祭りイベントです。
三重県文化会館
県文化会館チケットカウンター ☎059-233-1122

春季企画展「めでたい!のいろいろ」

日程 6月2日(日)まで
代替わりの年に「祭・神・きざし」等、いろいろな「めでたい」づくしの展覧会です。
高宮歴史博物館
☎0596-52-3800 FAX 0596-52-3724



余野公園つつじ祭

日時 5月12日(日) 10時～14時
伊賀市柘植町にある余野公園の芝生広場で、地元自治会や各種団体などの出店やステージイベントを行います。
伊賀市商工会
☎0595-45-2210 FAX 0595-45-5307



自然学校～コケの観察会～

日時 6月15日(土) 10時～12時
熊野古道センター近くの村嶋不動滝周辺に生育するコケ植物について、その分類や生態を学びます。
県立熊野古道センター
☎0597-25-2666 FAX 0597-25-2667



相談窓口

障がい理由とする差別に関する相談

受付 月～金曜日 8時30分～17時15分
障がい理由に不当な差別的取り扱いを受けたり、合理的な配慮がなされなかったときはご相談ください。
子ども・福祉部 障がい福祉課 ☎shoho@pref.mie.lg.jp
☎059-224-2274 FAX 059-228-2085

消費者ホットライン 188

対象 商品の購入やサービス利用など消費生活に関するトラブル
お住まいの市町消費生活相談窓口、県消費生活センターにつながります。詳細は、県ホームページをご覧ください。

各記事の詳細はこちら

プレゼントクイズ 「?」に当てはまる文字を教えてください。

「紀宝熊野道路」で3月に事業化が決定した区間は、
Q 熊野IC(仮)付近～? IC(仮) (イメージ)

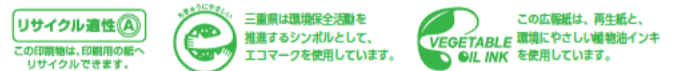
正解者の中から抽選で **5人** に
三重ブランド 伊勢茶(100g)をプレゼント!
(当選発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます)

応募締切 5月20日(月) ※ハガキは当日消印有効
応募方法 ハガキまたはメールで住所、名前、電話番号、クイズの答え、県政だよりを読んだ感想をご記入のうえ、ご応募ください。
〒514-8570(住所不要)
三重県広報課「県政だより 5月号プレゼントクイズ」係
☎koho@pref.mie.lg.jp

県のラジオ番組 **FM三** 三重県からのお知らせ 月曜～金曜 7時43分～ 金曜 18時25分～ こんには三重県です 火曜 18時22分～

次号のお知らせ 6月号は **6月2日(日)**に新聞折込予定です。

編集・発行／三重県広聴広報課
「県政だより みえ」に関するご意見・ご感想をお寄せください。点字版・音声版をご希望の方は、お問い合わせください。
〒514-8570(住所不要) 三重県広聴広報課 ☎059-224-2788 FAX 059-224-2032 ☒koho@pref.mie.lg.jp
県庁電話案内(各課ご案内) ☎059-224-3070 「県政だより みえ」は、県および市町施設、スーパー、コンビニ、金融機関、郵便局などでも入手できます。



広告 160有余年の信用と実績 お葬式/家族葬は光倫会館へ

株式会社 **らこや本店**
光倫会館
経済産業大臣認可 全日本葬祭業協同組合連合会加盟

家族葬から社葬まで、安心の24時間365日受付
0120-114248
通話無料

本社/四日市光倫会館 ☎510-0836 四日市市本町北大谷2015 [TEL] 059-351-1151
光倫会館 桜ホール ☎512-1211 四日市市桜町6613 [TEL] 059-325-2482
富田光倫会館 ☎510-8014 四日市市富田2丁目37 [TEL] 059-361-2481
津光倫会館 ☎514-0051 津市納所町47-3 [TEL] 059-228-1151

広告 **弁護士法人 心**

相談料 **0円** (但し、交通事故被害・後遺障害・過払い金・借金・借金・相続・遺言・離婚・企業法務・労災・刑事他) 夜間・土日祝相談可 (要予約)

交通事故・後遺障害・過払い金・借金
相続・遺言・離婚・企業法務・労災・刑事他

交通事故・後遺障害
損害賠償額 過正等級
無料診断サービス

過払い金
無料診断サービス

遺言書
無料診断サービス

所属弁護士 **40名以上!!**

※主たる事務所は愛知県弁護士会所属 ※>内は所属弁護士会名です。※費用につきましては例外もありますので、詳しくはホームページをご覧ください。
※本広告は、平成31年3月時点のものです。

津駅法律事務所 <三重弁護士会> 津駅 **0.5分**
松阪駅法律事務所 <三重弁護士会> 松阪駅 **1分**

他の事務所 松阪駅・名古屋駅・岐阜駅・豊田駅・東京駅・柏駅近く・イオンモール名古屋みなと内他

受付時間 / 平日 9時～22時 土日祝 9時～18時 (12/31～1/3は除く、その他臨時休業もございます。)
0120-41-2403
詳細は → <http://kokoro.law>